

その他の小売業における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
1	17～ 18	地面に置かれていた黒い消雪ホースにつまずき、顔面から転倒し、顔・手・足に怪我を負った。	49	50 ～ 99
1	18～ 19	従業員駐車場で、帰宅するために車に乗ろうとした所、路面が凍っていたため滑って転倒し、左ひざを強打し、靱帯を損傷した。	50	50 ～ 99
1	17～ 18	当社、バックヤード通路にて照明が暗かったため、長台車につまずき転倒した。その際に、床に右わき腹と右肘を強打し負傷した。	53	50 ～ 99
1	16～ 17	第2倉庫から店舗バックヤードに戻った際、第2倉庫側のシャッターが少し閉まっていなかった為、閉めようと向かったところ、通路が凍っており転倒してしまった。背中から倒れそうになったため、右手でかばい右手首を骨折した。	34	—
1	8～9	会社の駐車場で車を降りたところ、凍結していたため滑って転んだ際、手首を骨折した。	58	—
1	13～ 14	午後からの勤務で2便で納品された品物を陳列して、外の納品口すぐそばにある台車置き場エリアに空き台車を置き、店内の作業場に戻ろうとした途中、台車置き場すぐ脇のごみ置き場のスロープ部分に置いていたすき間に左足を取られ、身体の左側部分を叩き付けられるように転倒し、左腕と左ひざの打撲、左側肋骨骨折（ヒビ）を負った。	44	30 ～ 49
	9～	洗浄室にて、弁当箱置場から重箱をカゴに入れて、洗浄機まで運ぼうとした際、足		100

1	10	を滑らせて尻もちをついてしまい、腰を打ち、骨盤・右足を負傷し、圧迫骨折した。	69	～ 299
1	8～9	店内の日配コーナーの冷蔵庫の前において、商品の品出しの最中に、コンニャクの箱（50cm×30cm×20cm）を重ねて乗せようとした時に、床に落ちていたダンボール片（30cm×15cm）で滑り右ひざをねじってしまい、じん帯・半月板・ひざ前十字じん帯を損傷してしまった。	57	10 ～ 29
1	16～ 17	水産作業場にて発注の作業を行っていたところ、滑ってしまい転倒して腰を痛めた。	24	100 ～ 299
1	22～ 23	農産作業場にて、売場へ出ようとスイングドアを開けた時、足元が水で濡れていたため滑って転倒し、両ひざ挫傷および左ひざ蓋上滑液包靱帯損傷を負った。	49	50 ～ 99
1	18～ 19	勤務終了後に職場から事務所へ向かう際、カフェ厨房内を通行中に、床面が閉店後清掃で濡れていたため滑って転倒し、尾?骨を強打した。	31	10 ～ 29
1	9～ 10	出張先のホテルより、営業先へ向かう途中坂道にて路面の凍結により転倒し、骨折した。	48	—
1	16～ 17	店の事務所2階で1階に下りるためにエレベーターに乗ろうとしたところエレベーターの前に置いてあるフロアマットの端につまずき転倒して左足の小指、薬指を骨折した。	83	—
1	13～ 14	食器洗浄作業中、コンテナから食器の入ったカゴを取り出す際、カゴに入っていた1本の箸が床に落ちていた事に気づかず、その上にあがってしまい、滑り転倒し、右肋骨の後あたりを打って痛めた。	50	10 ～ 29
1	16～ 17	事業所厨房でフライヤーで揚げ物をした後フライヤー内を清掃した。その際、中に貯めておいたお湯を流すために排水溝（深さ15cm程度）のグレーチングを1つ外し、一旦その場を離れて戻った際、グレーチングを外していたことを忘れ、排水溝に右足を取られてしまい転倒した。	64	—

1	11～ 12	店内レジカウンター奥の通路にて、お客様購入商品（PS4）をカゴ棚から取り出してレジへ小走りで向かっている際、ダンボール箱に足を取られて転倒負傷した。	33	10 ～ 29
1	23～ 24	店舗レジカウンター奥の厨房からバックルーム（事務所）へ向かう際、通路横の壁に立てかけてあった樹脂製のまな板（約1cm厚、60cm×30cm）が倒れていたが、被災者はその際、両手に商品の入った買い物カゴを持っていたために、足元の障害物であるこのまな板が倒れていることを気付かずにつまずき、転倒した際に左足を挫いた。当該まな板は、シンクで什器類の洗浄作業をする際に流し台の上から降ろし、邪魔にならぬよう、隅の壁に立てかけて置いたものである。	59	—
1	11～ 12	店内で商品の値段を確認するために歩いていたところ、マットで滑り転倒し、腰を強く打ち、大腿骨骨折を負った。	50	—
1	19～ 20	事務所厨房内にて、翌日の朝の配膳車の準備中、冷蔵庫の排水パイプが飛び出していたため、つまずいて転倒し、頭部と左膝を打撲した。	68	1～ 9
1	17～ 18	青果棚から売場への出口において転倒してしまい、手をついたため手の骨を折った。	51	—
1	15～ 16	当社にて、お客様にお茶を提供しようとした際、店内の段差箇所につまずき、転倒負傷した。	63	1～ 9
1	16～ 17	店舗厨房のシンク前にて、フライヤー作業中、手に天ぷらのトロが入ったボールをもってシンクに行こうとした時、床が水で濡れていたため滑り、転倒してしまい左手を床につき受傷した。	68	10 ～ 29
1	7～8	店内レジ前通路を、サービスカウンターにロッカーのスペアキーを借りに行くために小走りで向かっていた際、足元がもつれたような状態になり、通路上で転倒し左膝を床面で強打、脚部を打撲し、左膝を骨折した。	25	100 ～ 299
1	18～ 19	売り場へ移動する際、グレーチング（厨房に流れる汚水のアルミフタ）の上で、洗剤に足を滑らせ、体勢を何度も無理にたて直そうとした為、右足を骨折した。	42	50 ～ 99
	14～	お店のビラをポスティング中に、喉が渇きコンビニでお茶を買おうと立ち寄る時		1～

1	15	に、お店の前の車留めにつまずき転倒し、右・左膝に擦り傷、右第5指を骨折した。	47	9
1	3～4	店舗の外の洗い場で作業中、当日は低温であり、凍結していた地面で足を滑らせて転倒し、左膝を打ち、左膝蓋骨骨折等の怪我を負った。	56	—
1	10～11	配送先の自宅駐車場で荷物を運ぶ際、前日からの大雪で凍結していた為足を滑らせ頭から転倒し、脳震盪を起こし首・肩を強打した。	27	10 ～ 29
1	15～16	配送中、組合員宅にて、留守置きので商品を下ろして、先週の空箱をトラックの荷台の中に入れて運んでいる最中、雪で滑り足を捻ってバランスをくずして転び、右足首捻挫、右ひざ・左手のひら擦傷、左手首捻挫を負った。	40	10 ～ 29
1	12～13	会社の郵便物を出しに市場内の郵便局に歩いて行っている時、足がつまずき、よろけて顔面より転倒した。	66	100 ～ 299
1	8～9	売場に出ようとして作業場からバックルームに出るスイングドアを開けた際、めくれた足元のマットに左足がつまずき転倒し、左肩関節挫傷、左肘関節挫傷、左足首捻挫を負った。	66	100 ～ 299
1	6～7	2F更衣所から1Fの作業場へ移動中、あいにくの雨のため小走りで急いだため、店舗前の駐車場（スロープ）で足を滑らして左肩から落下転倒し、左肩あたりを強打した。	39	10 ～ 29
1	13～14	午後の開店準備後、宝くじボックスに入る際に、当日持ち出しする宅配便のバッグに躓き転倒し、机の角に顔をぶつけて腫れた。	53	100 ～ 299
1	19～20	接客中、慌てて商品を取りに行った際にシングルラックに足が引っかかり転倒し、足を打ちつけてしまい膝を骨折し、1ヶ月の安静となる。	60	1～ 9
1	13～14	サービスカウンター内を移動中、足元にあった受付済みの商品が入ったカゴにつまずき、前の方に倒れる途中で反転し後向きに倒れ、梱包機の角に後頭部を打ちつけた。	25	30 ～ 49

1	21～ 22	仕事終わりにゴミを捨てようとして、店舗裏口からゴミ捨て場に行こうとしたが電灯がなく真っ暗だったため、トイレ前の段差につまずいて転倒し、左膝を負傷した。	54	30 ～ 49
1	9～ 10	朝の品出し時にバックヤードへ戻る途中、急いで行こうとしたところ、足がつまずき転倒した。	57	10 ～ 29
1	15～ 16	レジ点検の為、レジから事務所に移動する際、外レジ前の段差につまずき前方へ転倒した。	61	50 ～ 99
2	13～14	薬局駐車場にて、次の班に行く間にトイレを借りに寄った際、雪日で少し視界が悪かった。路面は緩やかな傾斜があったが雪や氷で凹凸していてあまり滑りそうではなかったが、足を滑らせ転倒し臀部を強打した。	40	10 ～ 29
2	22～23	退社後、南側出入口付近のトイレを利用するため駐輪場を徒歩（ポケットに手を入れた状態）で通過した際、段差に躓き転倒し右肩を骨折した。	35	—
2	7～8	葬儀社にて、地区の会長さんが来館したため、担当者のシフトを確認しようと、事務所の壁の上の方に貼ってあったため、よく見えず、キャスター付のイスに上がってみようと、足をかけた際、イスが動いてしまい、足を踏み外し転倒した。右肩と右胸部を強打した。	60	30 ～ 49
2	10～11	店舗作業場内において、タイヤを販売し、2番ピットに入庫し、組込タイヤをおろし、新品タイヤを運び店内へと戻る際、1番ピットリフトの車輪止めにつまずき転倒した。2.2m前方廃油圧送機（46×67×H78cm）前面部レバー（3.0×8.5m）に左側頭部、前額部をぶつけ出血した。	43	10 ～ 29
2	19～20	段ボール置き場にて牛乳箱等の片付けをしていたところ、液体で濡れていた床で滑って転倒した。左腕を強打した。	48	100 ～ 299
2	10～11	店内カウンター業務をしている時、レジの人の休憩交代をする為、カウンターを出た時、足元に宝くじの旗を立てる台が置いてあるのに気が付かず、躓いて転倒し左	54	50 ～

		膝を強打して負傷した。		99
2	11~12	業務中、事業場の入っているテナントビルの共有部分の廊下で歩行している時床が結露の為、湿っていて滑って転倒した。（書類提出のための外出の際）	56	1～9
2	5~6	作業場内にて炊飯が終わり反転機に炊飯釜を設置するため釜の蓋を外し蓋を洗浄機まで運ぶ際、床が濡れていたため滑って右膝を床に強打した。	62	10～29
2	10~11	当該事業所において、食器等の洗浄作業が終了し清掃していた際、テーブルを片付けようと後ろ向きに引いて移動していたところ、清掃のため下水溝の蓋が外してあったことに気付かず、誤って下水溝に足が嵌まってしまい、受傷したものである。	65	50～99
2	15~16	おやつの下膳作業で、台車を取りに行こうと厨房から施設の廊下へ出た付近で、足が滑り、転倒した。床は濡れていなかったが、ゴムのスリッパが滑った。	55	10～29
2	14~15	商品を下ろし、空箱を回収してトラックに運ぼうとした時、玄関入口の段差に気が付かず左足をひねった。	37	—
2	8~9	両手にゴミ袋を持ち、徒歩にて道路向かいのゴミステーションにゴミ捨てに向かう際、売店入り口の高さ2cmのゴム製マットに躓き、転倒したものである。	56	—
2	9~10	当日、店内の踊り場階段において階段の床を掃除機で掃除をしている時、誤って足を踏み外し転倒した。その際臀部を打ち負傷したものである。	47	10～29
2	7~8	出勤時プラットフォーム（店舗内荷受場）を歩行中、前のめりに躓き、右手を強打した。痛みを我慢して仕事をしたが痛みが取れない為病院で診察を受けたところ、右手小指骨折と判明した。	61	50～99
2	8~9	洗浄したトレイを乾燥庫収納用カートで収納して洗浄機に戻る際、慌てて小走りをした際、転倒してしまった。	63	50～99
		入荷した原料を冷蔵庫内に格納している時、後ろにカゴテナがあることに気付かず		100

2	15~16	作業中引っ掛かり転倒した際左腕をついた。	57	～ 299
2	16~17	店内より移動中に転倒して右足首のくるぶしを骨折した。	60	10 ～ 29
2	13~14	当社、店内にて、改装業務作業（什器移動及び設置）中に、改装用備品箱（バーフックが入った段ボール）に気が付かず作業中に転倒した。通路に備品を置いての作業により通路が狭くなっていた。痛みはあったが、少し痛めた程度との見解で業務を継続した。改装後の休日に自宅近くの病院にて検査し、左肩鎖骨骨折と判明した。	45	10 ～ 29
2	6~7	店舗水産冷蔵庫内で、冷蔵庫の床が凍結しており、転んだはずみで右手首を痛め受傷した。怪我をした当初は休業の必要性は無かったが、変更先の病院で、事故発生から約3ヶ月後、2週間入院することになった為、後からの報告となる。	47	50 ～ 99
2	6~7	店舗内売場の納豆を陳列している場所でカーゴ車（かご台車）から、商品の入ったクレート（物流用コンテナ）を台車に乗せるため移動している時、品出し後の重ねた段ボールに躓き、足を捻ってしまった。勤務終了後に病院を受診したところ右足首のアキレス腱断裂と診断された。	69	30 ～ 49
2	13~14	ゴミ出し中、のぼりの架台ブロックに躓き後方に転倒した時、右肘を打撲した。	37	10 ～ 29
2	10~11	調理場にて作業中お弁当用保温容器を取りに行き戻る際、つい小走りになり濡れていた排水路の蓋の上で足を滑らせ転倒した。腰に痛みはあったが、そのまま作業を行った。	44	10 ～ 29
2	16~17	高齢のお客様を送っていた帰り、早く会社に戻ろうと小走りに帰っていたところ足を躓き両手をついて左手関節を骨折した。	67	1～ 9
2	19~20	退社時、1階バックホーム出入り口を通り抜けようとした際、スイングドアが壊れていたため応急処置での留めに置いてあったブロックに左足が当たり、前に転倒し	49	50 ～

		た。左膝を打撲した。		99
2	19~20	帰宅する為、バス停に向かおうと会社の裏の敷き内を通った際、何かに引っ掛かり、転倒し、右腕を打った。暗かったため、翌朝、何に引っ掛かったのか確認すると、旗を立てる際に使用するポールがあり、それに引っ掛かったと思われる。	48	50 ～ 99
3	9~10	ゴミ捨て場でゴミ捨て作業をするため、ゴミ捨て場前通路を歩いていたところ、段差に躓き転倒した。	64	50 ～ 99
3	12~13	事務所でお昼のお茶を休憩室に運んで事務室に戻る途中、段差につまずき転倒し、左膝と右肘を床のコンクリートに強打した。	59	10 ～ 29
3	17~18	バックルームにてストック商品の整理中、靴の入ったダンボール2箱（約7kg）を移動させようと持ち上げたときに左足が横に滑り、両手が塞がっていたため、手をつくことができず右膝を床に打ちつけ骨折した。また、休憩室で家族の迎えを待っていた際、水分補給をしようと椅子から立ち上がったとき、膝の痛みでバランスを崩し、床に左手をつきながら転倒し、左手首を骨折した。	56	10 ～ 29
3	14~15	当社店舗カウンター内においてレジ作業中、隣のカウンターへ移動中に転倒し、左足を打ちつけ受傷した。	38	1～ 9
3	13~14	会社の机の上に書類を戻し、その場から移動するときに机の横の配線コードに左足先をひっかけて転倒し、左足ふとももを強打した。	60	30 ～ 49
3	8~9	大雨が降っていて、入口の床が濡れていたため、出勤時に滑って転んで手を強くついてしまい、右手首を骨折した。	54	10 ～ 29
3	16~17	店内水産作業場横の通路で酢飯の入っていた箱を両手で持ち、通路脇に片付けに行く際、天候が雨であったため、通路の床が濡れており足を滑らせ転倒し、床に頭部・手首・膝を打ち負傷した。	55	50 ～ 99
		外のコンテナ置き場でボナコン2台をバックヤードに移動中、1台のボナコンが側		100

3	8~9	溝の溝にはまり倒れそうになったのを見てコンテナを押さえようとして駆け寄る際、足がもつれ転倒し、左足をくるぶしと外側の甲を骨折した。	59	~ 299
3	11~12	トイレ前通路で店長がのぼりポールの取り外し作業中、はみ出していたポールに足を引っかけて転倒し、通路の壁に左肩と頭を打ちつけて転倒した。しばらく様子を見ていたが、肩から首すじ、左腕の痛みが引かなくなった。	58	50 ~ 99
3	14~15	事業場内厨房にて調理作業に従事中、厨房内を移動していた際に床下排水口の蓋の上で滑って右足首を捻り、剥離骨折した。	54	10 ~ 29
3	11~12	被災者がトイレ清掃業務をしていたところ、店内放送で呼び出しがあった為、作業を止めて急いで連絡を取りに行こうとトイレを出た際、足を滑らせて転倒し、右上腕を骨折した。	59	100 ~ 299
3	17~18	ピザの配達中、お客様先玄関先で雨に濡れた段差になっているタイルで滑り転倒し、左手甲を強打した。	19	10 ~ 29
3	4~5	明け方で薄暗い中、施設内の自転車置き場から事務所へ向かう階段を上がっていたときに足を踏み外して転び、階段（コンクリート）の角で腕を強打した。通常は電灯がついているが、当日はついておらず足元が見づらかった。	69	10 ~ 29
3	19~20	店舗巡回中、店を迂回後、本社に戻るため店舗前を徒歩で移動中、10メートル程進んだところで、雨で路面のタイルが濡れていたため足を滑らせ転倒し、左足を受傷した。	35	10 ~ 29
3	11~12	店内厨房で洗い物を流し台に持っていく途中、グリストラップの蓋の上で滑って仰向けに転び、腰を圧迫骨折した。	69	1~ 9
3	13~14	配達先で、空箱を持ってトラックに戻る際、ぬかるみで足を滑らせ仰向けに転倒し、右足首を捻ってしまった。舗装されておらず、地面が部分的にぬかるんでいた。	44	50 ~ 99
3	11~12	バックルームにおいて発泡スチロールの片付け作業中、足を滑らせて転倒し、左肘を床で強打し、骨にひびが入った。普段床は濡れていないが、水産の発泡スチ	60	100 ~

		ロールが濡れていて、床が滑りやすくなっていた。		299
3	11~12	車両に戻ろうとしたとき、配達先の玄関前で段差につまずいて右足首を捻り、骨折を負った。	34	10 ～ 29
3	20~21	厨房内の洗浄室で床濡れにより滑って転び、右大腿骨頭部骨折を負った。	62	100 ～ 299
3	12~13	厨房の床を清掃中だったため床が濡れていて、清掃が終わったので厨房前通路に出していた台車等の中に入れようと通路に出たとき、自分の履いていたサンダルが濡れていたため、滑って転倒し、左膝を床に打ちつけた。	56	10 ～ 29
3	16~17	バックルームで着替え、出勤スキャンをしに行く途中、入荷商品の中身を確認する為商品が入った袋を引き寄せた際、手が滑って袋から手が離れ、後ろに転倒し左大腿骨頸部を骨折した。	63	30 ～ 49
3	11~12	サービスデリカ作業場のスイングドア近くで、カートに商品を乗せて売場に出そうとした際、靴の底に油が付いていて、靴も少し濡れていたため滑って転倒し、右足首を骨折した。	65	30 ～ 49
3	12~13	社員食堂の厨房内で、お客様に呼ばれて急いで提供カウンターに向かおうとした時、足を滑らせて転倒した。床面に左手をついて体を支えようとした時、橈骨遠位端を骨折した。	59	30 ～ 49
4	9~10	厨房にて洗浄している際、作業台と配膳車の間を通ろうとしたところ、足が引っ掛かり転倒し、左足ひざに食器のフタが入ったカゴが落下し負傷した。	71	1~ 9
4	13~14	被災者は、被災当日の勤務指定で、店内業務に従事していた。被災者は、商品（ビニール傘）を納品業者から荷受けするため、駅改札内にある保管庫へ向かう途中、コンコース床面にあった四角い穴（約10cm四方）に右足先端を引っかけてしまい、うつ伏せに転倒し右膝を強打した。被災者は、傷や痛みはあったが軽傷と思い、通常通り勤務を続行したところ悪化し、右膝蓋骨骨折・右膝蓋靱帯損傷・右膝半月板損傷であると判明した。なお、コンコース床面の四角い穴は、駅舎の雨	55	10 ～ 29

		漏り排水のため暫定的に設けたものであった。		
4	12～ 13	デリカ温惣菜室の作業場で翌日の米飯仕込み中に、大型冷凍庫内から商品を出し入れしている際、作業が終了し、他のパートナー達が床掃除をしている所で、冷凍庫内で作業靴も滑りやすくなっていたため足から転んで、手で体を支えた為に手首を骨折した。	59	50 ～ 99
4	8～9	敷地内にあるハウスで母の日用の鉢花を置いておくハウスに4人で寒冷紗をかける作業中、被災者が左右のバランスを見る為にハウス内に入ろうとした時、入口に敷いてあった板が前の日の雨で濡れていたため、滑って骨折をした。	46	30 ～ 49
4	10～ 11	厨房から食材を持ちながら作業場に移動中、他人の交差のため一時待機し、再度歩き始めた時に電源コードが緩んでいる所に左足をひっかけてしまい、転倒して左膝を強打した。	53	10 ～ 29
4	15～ 16	店舗内ガーデン外売場において、常時開設しているレジが混雑していた為、予備レジを開放し移動する際にレジ後方サッカー台下に敷き詰めてあるブロックの段差（数センチ）を踏み外してしまい、左足の外側を地面に強打し負傷した。	55	50 ～ 99
4	12～ 13	出勤時に、舗装されていない駐車場に車を止め、草の生えた所を歩行中、段差に気付かず転倒した。	46	50 ～ 99
4	14～ 15	館内の物品保管庫へ食堂で使用する割り箸を取りに行った際、保管庫内で足がもつれ転倒し、股関節を骨折する。	75	10 ～ 29
4	21～ 22	事業所トラック駐車場においてトラック荷台整理中、小走りで配達担当者のところに向かおうとしたところ、路面の凸凹に左足を躓き、前方に転倒して左足首と右膝を負傷した。	39	50 ～ 99
4	18～ 19	店内でコーヒーマシンの清掃作業中、床に敷いてあるマットに躓き転倒してしまった。その際に、右手手の平部分を床に着き、右手人差し指・中指・薬指の付け根部分と手の平の中心部を骨折した。	57	10 ～ 29
	11～	精肉作業場でパック詰めをしている時にトレーがなくなり、トレーを取りに行こう		100

4	12	としたところ床に置いてあったドーリーに足が引っかかり転倒し、右膝を打った。	23	～ 299
4	22～ 23	店舗閉店後、靴箱を隣のビルにある在庫倉庫へ移す際に、店舗シャッター前に置いてあった空調清掃業者のビニールに足を滑らせ転倒した。転倒した場所にプラスチックBOX（空調清掃業者の物）が置いてあり、左脇腹を打ちつけた。	22	30 ～ 49
4	14～ 15	レジ業務のため店舗本館から別館に向かう途中の横断歩道で、段差につまずき転倒し、顔面を強打した。	48	100 ～ 299
4	21～ 22	閉店後にB2から4階へ入金するときに足がもつれ、荷物を持っていた為にかばいながら転倒してしまった。	60	50 ～ 99
4	13～ 14	就労時から右膝皿の右側に少し痛みを感じたが、勤務を続けていた。提供レーンの辺りを小走りで抜けようとした時に右膝に激しい痛みがあり、歩行困難になり、右足腓腹筋損傷と診断された。当日は過重労働もなく、転倒強打した起因性はなく不明である。	63	50 ～ 99
4	20～ 21	スロープで冷蔵庫からカートと荷物を引き出そうとしているときに、冷蔵庫スロープ及び段差で荷物が下に落ちたため拾い上げようとして目測を誤り、落下転倒した。当初は様子を見たが腫れがひず、後日に右足首捻挫と診断された。	22	50 ～ 99
4	14～ 15	厨房内のグリストラップ（厨房排水の油脂を貯める装置）清掃時に濡れていた床に足を滑らせ、グリストラップ内に落ちた時に右脇腹と右足を打った。	55	10 ～ 29
4	9～ 10	お客様の展示更新に伴うレイアウト変更の為、機材などの移動作業を行っていた。作業を補助する者がいなかったため、台車で運んだ卓上名刺カッター（重量約26kg）を机の上に一人で持ち上げようとしたところ、重量を持ちこたえられず尻もちをつくような形で転倒した。	49	300 ～ 499
4	8～9	惣菜売場にて開店前惣菜商品陳列作業中に店内清掃が行われていた。床清掃のための薬剤が散布され、その拭き取りが不十分な状況だった。陳列作業中に手に商	61	50 ～

		品を持ったまま滑り、尻もちをついた形で床に強打した。左大腿骨骨頭部骨折と診断され、ただちに骨接合の手術を受けた。		99
4	12～ 13	当社店舗前の花壇の整備を終え工場内に戻る際に、50cm程の段差のあるところを下りた時に、足首を捻り骨折した。	50	1～ 9
4	9～ 10	売場で陳列商品の前出し作業をしていた際に、隣の通路へ移動しようとしたところ、モップ掛けをしたばかりで床に水濡れが残っており、滑って転倒し、右足首から甲にかけて捻挫した。	59	30 ～ 49
4	17～ 18	バックルーム通路を通った時に、通路に什器のネットが放置してあり、その什器のネットにつまずき両ひざから転倒し左ひざを骨折した。	62	100 ～ 299
4	12～ 13	たこやき・お好み焼き等の製造販売をする店舗内で作業中、接客の方へ移動し、また鉄板の作業に戻ろうとした際グリストラップ付近で足を滑らせ転倒し、地面に膝をぶつけ右足膝を骨折した。当時、グリストラップのフタが濡れており滑りやすかったのが原因と見られる。	30	10 ～ 29
4	18～ 19	事務所内のホワイトボードで区分された別区画で作業中のスタッフに業務連絡を行い所定場所へ戻ろうとした際にホワイトボードのキャスター台座部分に足をひっかけてしまい、前方にあるケースと木板が顔に当たり、左頬に裂創を負った。	41	300 ～ 499
4	15～ 16	被災者が、バックヤードで他の従業員と業務の打ち合わせをしていたところ、インターフォンが鳴ったので壁面のインターフォンを取って対応し、納品業者だったので、シャッターを開ける為にインターフォンの右横の壁に設置されているシャッター開閉ボタンを、壁際に置かれた作業台（高さ1m×幅47cm×奥行50cm程度）ごしに押そうと右に移動した所、足元に業者が持って来ていた食器洗剤本体1ケース（縦21cm×横31.5cm×高さ19cm程度）が置いてあり、それに躓き右膝が内側に入った状態で足首をあらぬ方向にぐしゃっとひねって転倒し、右足首を痛め、歩行が出来なかった。	51	10 ～ 29
4	17～ 18	店舗入口付近に置いてあるコーヒーマシンで豆の補充・点検作業した後にレジへ戻る際、店舗内の正面入口に置いてあるマットの端を踏んだ時に足が滑り転倒した。	43	10 ～ 29

4	9～ 10	レジ作業に入ろうとしたところ、レジのエリアに置かれていたラッピング途中の化粧品が入った段ボールに片足（左足）を突っ込んでしまい転倒した。	48	10 ～ 29
4	17～ 18	当人はワゴン販売を担当していた。到着直前、7号車A席（3列シートの窓側）のお客様より、ビールの注文を受けた。B・C席も別のお客様が座っており、B席のお客様はテーブルの上にノートPCを置いていた。当人はA席のお客様にビールを提供するため、C席付近に右足を踏み出し、A席のテーブルにビールを置いたが、その際にガクッと右膝が抜ける様な感じになり、そのまま倒れて歩けなくなった。	23	500 ～ 999
4	9～ 10	サービスカウンターに入りタバコの鍵を取ろうとして向きを変えて踏み出した際、サービスが混みあわてていたため右足をひねり転倒し、右足甲を剥離骨折した。	50	100 ～ 299
4	10～ 11	勤務するスーパー内で、お客様の所に向かって走っていて右膝の半月板を損傷した。	49	100 ～ 299
4	4～5	店舗内オープンケース前にてパンを品出し中、空の番重と品出し前の番重を交換しようとして番重を持ちながら品出し前の番重に向かおうと踵を反したところ、足が滑り、右足を捻ってしまった。	23	10 ～ 29
4	15～ 16	レジ作業中に、床が濡れていたためカウンター内で滑り、右ひざを床にぶつけてしまった。	41	1～ 9
4	9～ 10	朝出勤時雨が降っていた為、店内に入ったところの犬走りでかかとから滑って背中を強打した。呼吸や発生もできず、起き上がれなくなり、特に背中からみぞおちにかけて痛みが強かった。	35	10 ～ 29
5	22～ 23	事務所から過不足金がないか確認するためレジへ向かう途中、青果売場で夜間工事があり、通路に置かれていた仕切板に気付かず踏んだ際に足が取られ転倒し、左肘を強打した。	53	50 ～ 99
5	9～ 10	日配の作業場の少し傾斜のある通路で朝の品出し後、一人で片付をしている時に台車に乗せて運ぼうとしたところ、傾斜の段差に台車が引っ掛かり、倒れそうになっ	37	100 ～

		た物を押えようとして転び、左足を骨折した。		299
5	7～8	更衣室で制服に着替え、加食バックルームに向かう通路で、慌てて靴にかかとを入れずに小走りし、転んで左手小指を脱臼骨折した。	53	50 ～ 99
5	15～ 16	駐車場内にて、荷物の搬出を行っていた際に足が滑って転倒し、社用車に腰部を強く打した。	44	10 ～ 29
5	2～3	休憩時間の為、自家用車で休憩をとろうと駐車場へ向かう時、通用口から出て左側へ行ってしまう、落差約2mある敷地外道路へ転落し、アスファルトに肘を強く打ち骨折した。	59	300 ～ 499
5	11～ 12	給食室内で、ザル等の洗いものを下処理室に運んでいた時、フライヤー前のグレーチングの間に左足を落してねじった。	56	1～ 9
5	12～ 13	翌日の準備、片付け、下膳作業の際に慌てて外に出ようとして、他のスタッフの一人と交差し、右手首をシンクの縁に引っ掛け転倒した。	57	500 ～ 999
5	10～ 11	本社1階商品冷蔵庫内において、在庫の管理作業を行っていたところ、地面が水で濡れていたため、滑って転倒した。	54	30 ～ 49
5	13～ 14	厨房で食器類の収納作業中、濡れていた床で足が滑って転倒し、腰・左足・左腕（特に肘から指先）を中心に床で強く打ち、右手で持っていた食器類で右足を打った。	42	1～ 9
5	13～ 14	就業中、両替に行くために店を出て銀行まで徒歩で向かう際に、歩道脇の側溝の網の金属蓋が雨で濡れており滑って転倒した。その際に右後方に倒れ、右肘と左手の平を負傷した。	60	10 ～ 29
5	11～ 12	冷凍庫から出したフライの原料を持って作業場シンク前に行こうとした際、足がもつれて転倒し、床に手を着いて右手首を骨折した。	62	50 ～ 99

5	13～ 14	バックヤード内、ウォークイン冷凍庫を清掃後、外に出た時に床が濡れていたため滑って転倒し、左手をつき骨折した。	52	50 ～ 99
5	7～8	朝出勤して更衣室に向かう途中、雨天の為、床と靴が濡れていた為、店食堂の通路で転倒し、傘立てに頭部、床に尻部分を打った。痛みはあったが着替えて作業し、その後、我慢できずに早退した。	63	50 ～ 99
5	8～9	青果バックルームにて、店内清掃に向かう最中に、商品入荷量も多く狭い状態のバックルームである上、当人の靴裏が濡れていた可能性もあり、またバックルーム床も滑りやすい所もあった。そのため滑って転倒し、右膝を強打して骨折した。	51	30 ～ 49
5	0～1	倉庫内で作業中、スタッフの忘れ物を見つけ、靴を脱ぎ事務所内に入り忘れ物を渡したあと、倉庫に戻るため事務所から出る際、十分に靴を履かないまま歩き始めバランスを崩し、コンクリート床で足を滑らせ転倒した。転倒の際、床に左手をつき、手首付近に強い痛みがあった。	28	50 ～ 99
5	11～ 12	店舗厨房内で、作業台へ行く途中にグリストラップの鉄板の蓋の上で滑って転んで、右肋骨を2本骨折した。	69	1～ 9
5	12～ 13	惣菜部に業務中食材が足りず翌日分も含め買い出しに行ったところ、野菜売場の下にディスプレイで置いてあるネットに足が引っ掛かり転倒した。業務終了後に痛みが酷くなり、左足の膝（皿の横）を骨折していることが分かった。	65	10 ～ 29
5	6～7	休憩室から靴を履いて出ようとした時、立ちながら靴を履いたためバランスを崩して前屈み倒れ、コンクリート部分に手をついて骨折した。	63	1～ 9
5	18～ 19	お客様の接客中に刺身にワサビが付いていない事を指摘され、ワサビの小袋を惣菜の奥の部屋へ取りに行き行って戻る時、惣菜の調理場を通り抜ける際、お客様を待たせまいと焦り、慌てて足がもつれて床で膝を強打し、左膝蓋骨を折った。	56	10 ～ 29
5	16～ 17	厨房で夕食の準備のため、はじかみを手に持って盛り込みの最中、床面が濡れていたため滑って転倒し、右肘並びに右肩を強打し負傷した。尚、他の職員は全員安全シューズを履いていたが、被災者のシューズは注文中であったため普通のシューズを履いていた。	66	1～ 9

5	9～ 10	店内において、被災者が会計機の操作をするためレジの作業場内へ入る際に、レジ近くの買い物カゴを置く台車の脚に躓き転倒し、床に手を着いて右手舟状骨骨折負傷した。	53	～ 99
5	9～ 10	畜産売場で、惣菜商品（縦44cm×横63cm×高さ26cm・5kg）を惣菜作業場に運ぼうとした際、手に持って移動していたところ、足が纏れて転倒し、左上腕骨頸部骨折した。	60	～ 99
6	10～ 11	水産作業室内にある冷凍庫へ、商品を出そうと入ったところ、床に氷が張っている（当・前日、天井からの水漏れ故障があったのを周知していなかった）のに気づかず、足を滑らせ、尻もちをつく形で転倒した。（室内灯は点灯していた。）その際、お尻と右手で体を支えたので、右手を痛めた。	69	～ 99
6	19～ 20	作業場からバックルームに資材を取りに行こうとした際、作業場の床が濡れていたため、滑って転倒した。様子を見ていたために後日受診し、右肘を挫傷、打撲と診断された。	49	～ 299
6	16～ 17	店内で両手で靴箱を持ち、在庫を移動している時に、配線コードカバーの剥がれかけた部分に右足が引っ掛かってしまい、手を地につけることが出来ずに身体と腰を大きく捻る様に転倒した。激痛で動けなくなった。	29	1～ 9
6	11～ 12	サービスカウンター内を歩いて移動していた時、何も無い所で躓いて転倒し、右肘を骨折した。	44	～ 299
6	14～ 15	作業場にて、まな板の上に包丁を載せた状態で歩いていた際、掃除後で水はけが悪く凸凹した床に躓き、横に転倒した。	42	30 ～ 49
6	18～ 19	売価違いが発生したお客様が来店され、商品がドレッシングだったため、売場で売価確認後、サービスカウンターまで小走りで戻る途中、左足首を捻ってしまった。お客様に返金対応後、痛みが出始めたが大丈夫と思い、しばらくそのまま仕事を続けた。その後、痛みが増し、腫れてきた。	38	～ 99
	15～	作業場にて、商品パック詰め作業中に滑り、グリストラップが清掃中だった事もあ		50

6	16	り、グリストラップに転倒し、肩を骨折した。	63	～ 99
6	10～ 11	清掃中、モップを洗いに店舗裏の出入り口から外へ出ようとした時、搬入用に段差へ渡してある鉄板が雨で濡れていたため、足を滑らせて転倒し、左膝をひどく痛めてしまった。しばらく市販の湿布を貼っていたが、痛みと腫れがひかないため、治療を受けに行ったところ、左膝内側側副靱帯損傷と診断された。	39	30 ～ 49
6	18～ 19	食堂厨房内で、調理場へ氷を取りに行く途中、床が濡れていたため足が滑り転倒し、右手首を挫傷した。	63	500 ～ 999
6	8～9	調理室の配膳台の横を通り、配膳車を取りに行こうとしたところ、床が濡れていて足をとられて転倒した。その際、左手も床につき左手首を骨折した。	60	1～ 9
6	9～ 10	店舗内から折り畳みコンテナを専用台車に載せて、戸外の定位置に戻す作業を繰り返していたところ、外は雨が降っており靴底が濡れてしまっていた。その作業後に靴裏を拭かずに戸内に戻ったところ、床の上で滑って前のめりに倒れ、左膝の皿の部分で打ちつけた。最初は大きな怪我はないと思い帰宅したが、段々膝の痛みが強くなった。	20	30 ～ 49
6	16～ 17	店舗出入口付近の駐車場にて、退勤時に躓いて倒れた。	40	10 ～ 29
6	12～ 13	調理室にて、回転釜の間を通った際に転倒し、手がうまく出せなかったため、右顔面を打ち、右腕を捻るような形で倒れ込んだため、腕が上がりなくなり、捻挫した。	19	1～ 9
6	15～ 16	店内の客用トイレにて床の清掃中に、洗浄後にモップ掛けをしていた際、足を滑らせ転倒し、右足太ももと尻を受傷した。	56	100 ～ 299
6	8～9	従業員用に借りている、隣接するビルの5～6Fにある駐車場にて、出勤時に車を降りてエレベーターまで歩く際、タイヤ止めに躓いて転倒した。その際、コンクリート面で強打したため、怪我を負った。	67	500 ～ 999

6	9～ 10	店内にて、旧畜産厨房に包材のエアパッキンを取りに行く時、床に突き出た旧配管の後の5cm程の出っ張りに躓き転倒し、右手首と左足首を受傷した。	49	50 ～ 99
6	9～ 10	開店前作業中、売場で足が滑り転倒し、手をついた時に手首を捻ってしまった。床濡れ等ではなく、急いでいて、靴底がすり減っていた為、曲がり角で転倒してしまった。	65	50 ～ 99
6	6～7	バックヤード階段の前にあったマットで躓き、階段で手を強打し、左手薬指から手の甲にかけて骨折した。	68	100 ～ 299
6	19～ 20	店内フロアを退勤のため従業員出入口に向かって歩いている時、床が濡れており、足を滑らせ後方向へ転倒し、左手首を骨折し、右膝を打撲した。	69	10 ～ 29
6	8～9	商品4パックを両手で持ち、補充しようとデリカ売り場に出たところ、床で滑って転倒し、右肩・右足・右臀部を打撲した。	64	30 ～ 49
6	9～ 10	被災者が外売場でディスプレイに使用している玉砂利を清掃しようと、水と玉砂利が入ったバケツを持ち上げようとしたところ、腰に違和感を感じたので慌てて手を離し、バランスを崩して臀部を地面に打ちつけ負傷したものである。	60	50 ～ 99
6	6～7	出勤後、ロッカーから店内に出ようと通路を歩いていた際、ゴミ箱から漏れた牛乳のような液体が、床にこぼれていることに気付かず滑って転倒し、仙骨を骨折した。	53	50 ～ 99
6	9～ 10	店内において、更衣室に行く途中の通路で、床に落ちていたビニール片に足を乗せ、滑って転倒し、左手首・肩を強打した。	57	100 ～ 299
6	12～ 13	被災者が勤務中の店舗内においてレジ業務中に、お客様が購入された商品と同梱するための保冷剤を取りに、レジから約4m離れた冷凍ストッカーに小走りで移動する際、足を滑らせ（履物は靴）、体の左側に転倒し、左足を骨折した。	62	10 ～ 29

6	8～9	店内のレジ裏にあるフライヤー室から出来上がったフライヤー商品をトレイに入れ、レジ横の陳列汁器に移すつもりでそれを持ち、ドアを開けてレジ側に出ようとしたところ、ドアのレジ側右下に置いていた買物かごに右足が引っ掛かり、膝をついて前に倒れ、左膝蓋骨骨折をした。	69	10 ～ 29
6	15～ 16	被災者がタッパーを持って工場内を移動していたところ、パンに明太子を塗った天板を持って移動するために振り向いた人と、ぶつかりそうになった。それを避けるため、止まろうとして滑り尻もちをついた。その際に腕をぶつけてしまったらしく、右腕に少しの変形と膨れが見え、病院に行ったところ、右腕の太い骨を骨折しており、全治1ヶ月と言われた。	52	30 ～ 49
6	18～ 19	レジ品出し部門にて、パート従業員（被災者）がレジ業務中、レジからサッカー台へ移動する際に左手を伸ばした状態で転倒し、左上腕骨大結節骨折した。（床が濡れていた等の異常は無い。）	64	50 ～ 99
6	11～ 12	店舗畜産冷蔵庫内において、商品を冷蔵庫内の10段カートに保管しようと、両手で商品を持っていた時に、畜産冷蔵庫内の床の薄い氷で滑り、左足関節外側側副靱帯損傷の診断を受けた。	55	50 ～ 99
6	18～ 19	脚立に上がって催事の幕を張り、作業を終えて着地した時にアキレス腱を断裂した。	57	500 ～ 999
6	12～ 13	道路への出口の下りスロープ（長さ約6m、幅約5m、左側は車椅子用、右側は普通のスロープ、中央部分は道路から約2mに約15cmの段差あり）で、顧客への見積書を1階の集合ポストに配達して帰る途中、段差に気付かずに右足を踏み外し、手をつくことなく前方に転倒し、左肩・右顔面・右膝を地面（コンクリート）に打ちつけて負傷した。	54	1～ 9
6	14～ 15	調理室内の洗浄室にて洗浄作業をするため、エプロンを着用しようと洗浄機横の通路を歩行中、排水溝のステンレスで足を滑らせて転倒し、左中足骨基部を骨折した。	39	10 ～ 29
6	17～	総菜部厨房内で、退勤する前にグレーチングで足を滑らせて転倒し、右肘を強打し	41	10 ～

	18	た。骨折だった。		29
6	18～ 19	当日出張先から戻り、そのまま支店に向かう途中、隣のビルの前で大雨で滑り易くなっていたレンガ状のタイルの上で滑り転倒した。両手はPC入りの靴と傘でふさがれていたのでは気を付けていたが、左足を出した時に左足が滑り、右の膝から道路に落ちた。右膝の骨がポコッと出ており、膝の皿が割れたのが分かった。	45	10 ～ 29
6	12～ 13	接客中、おにぎりを希望されるお客様が来られたので、キッチンに作りに行き、作業台が空いていなかったのも移動しようとした時、左足がコンテナカートの角に引っ掛かり、踏ん張った右足が排水溝で滑ってしまい、体の右側全体を下にして転倒し、右手をついた。その際、右手の肘から下と、顎周辺を強打した。	51	10 ～ 29
6	14～ 15	夕食で足りない漬物を取りに倉庫へ急いで行き、天井が一段下がっていることを忘れていて、前頭部（おでこの少し上）をコンクリートにぶつけた。その後、2日後にも軽くぶつけた際、コブが出来たので大丈夫だと思い、2日程度様子を見ていたが、首の回りが痛くなった。（頸椎捻挫の診断）	61	1～ 9
6	10～ 11	倉庫から延びるスロープにて、在庫整理後、空のダンボールを持ってスロープを降りる際に足を滑らせ、左脚に重心が掛かった状態で転倒し負傷した。当日は小雨が降っており、滑りやすい状態だった。	53	50 ～ 99
6	10～ 11	弁当配達に出る際、客待ちスペースのエアコンから落ちた水滴で出来た水たまりに足を滑らせ、転倒した。転倒時、両手に弁当の入った袋を持っていて、左膝を強く打ち負傷した。	49	10 ～ 29
7	15～16	商品サンプルを配布中、砂利道を歩いていたところ、釘が靴を貫通し土踏まずに刺さり、負傷した。	23	10 ～ 29
7	19～20	店舗バックヤードを何も持っていない状態で歩行していた際に、左足首を捻って痛めた。床面に段差、濡れ、障害物等は一切無い状態だった。前月に膝を痛めていたため、歩行の際に無意識にかばっていたことが原因と思われる。	51	50 ～ 99
7	10～11	水洗のプレハブ脇で、ベルトエンドレス作業終了後、古いベルトを下に降ろそうとしてコンクリート柵を歩いている途中、バランスを崩し落下、約1.5m下の地面に	36	10 ～

		着地した際に、左足を捻挫した。		29
7	16~17	組合員宅の庭で、訪問が終わり車に戻ろうと歩いていたところ、欠けている側溝の蓋に右足を引っかけてしまい転倒。その際、右足甲外側を骨折してしまった。	54	50 ～ 99
7	18~19	お勘定場からストック場に向かうカーテン裏で別の販売員が作業しており、それを避けようとした際にバランスを崩してしまい転倒。左手に荷物を持っていたため右手から床に手をついた。	59	10 ～ 29
7	6~7	自動車通勤で、出勤時、終業前に、ベルク（テナント）指定の駐車場所（屋上）に車を駐車し、下る階段へ向かって歩いていた際に、階段の手前に水たまりが、あった。避けて通過しようとして、足を滑らせ、転倒し、負傷してしまった。	43	10 ～ 29
7	11~12	店内で、チェックアウト業務中にレジ台からサッカー台へ移動しようとした時、右足をレジのカゴの中に入れてしまい、後ろに転倒して背中から倒れてしまい負傷する。	53	50 ～ 99
7	14~15	挨拶などのゲストと触れ合う業務前、レストルーム入り口のドアノブに手をかけ開けようとした際、床が傘の水滴で濡れており、右足を前に滑らせ転倒。左手を小指から床面に打ち付け、両足を前に伸ばし尻もちをつくような体勢となった。発生後、左手小指・薬指・中指に痛みがあり、指を曲げられない状態となった。 （出演直前であったため、少し急いでいて焦っており、履物も私物の靴ではなく、ゴム製の業務用共用サンダルだったため、滑りやすかった。）	56	100 ～ 299
7	11~12	朝刊配達中、配達三軒目でFタイヤがパンクしかけているようなので店に戻る時、左にハンドルをとられ縁石に乗りあげ転倒。	44	100 ～ 299
7	9~10	上記日時、当店内投薬台後ろの通路で、受付した処方箋を調剤室に持っていき受付に戻る際、投薬台の椅子が出ていたため、避けようとしてつまずき転倒し、右足甲をはく離骨折したもの。	48	10 ～ 29
7	11~12	店内で、売り場からレジカウンター内へ、レジ打ちのため移動中に、濡れた床に滑り、膝を床に打ち膝を骨折した。	61	10 ～

				29
7	7~8	作業場前を歩いていたところ、床が濡れていたため滑り、転倒。右足首靭帯損傷。	50	100 ～ 299
7	9~10	店舗二階のお客様用トイレの出口において、トイレチェックが終わり出ようとしていた際に、緩やかなスロープになっているのを失念して足を踏み出し、着地の感覚が違っていたため踏み出した左足を捻り、膝と靭帯に損傷を負った。	63	50 ～ 99
7	10~11	店舗通路にてサービスカウンターに移動時足を滑らせ転倒した際、床に右足を打ち負傷したもの。接客の途中だったため店舗後方から急いで戻ろうとして小走りで移動してしまった。	54	100 ～ 299
7	5~6	事務所厨房内ガス台周辺で床が濡れていたため滑ってしまった。その時身体をささえようとし、右手をガス台についてしまった。ガスを使用していたため熱くなっていて火傷をしてしまった。	60	50 ～ 99
7	9~10	百貨店地下売場において、店より冷蔵庫へ行くため売場の外に出た際、通路の床に引っかかる様な状態で転倒し右上腕部を骨折する。	70	10 ～ 29
7	8~9	小走りで移動中、カフェと通路の境目の床面が濡れていたため、滑って転倒した（朝礼開始時）。	45	10 ～ 29
7	7~8	工作中に厨房で滑って横転し、手をついた時に、骨が折れた。	42	10 ～ 29
7	14~15	水産部作業場にて荷物を取りに行こうと歩いている時に、濡れた床で足が滑り、尻餅をついた。その際咄嗟に出した右手を加工台にぶつけてしまい、右手薬指に激しい痛みを感じた。しばらく様子を見たが痛みが引かなかった。	52	50 ～ 99
7	20~21	通路にて閉店作業のゴミ捨てから戻って来た際に一緒に作業をして隣を歩いていた同僚がつまずき前のめりになってふいに左腕を掴まれたためそのまま二人共転倒し	66	10 ～

		負傷したもの。		29
7	14~15	事業場の厨房内で、ゴミの片付け作業を行っているときに、足元に置いてあったハカリに足を引っ掛けてしまい、負傷した。	35	10 ～ 29
7	15~16	休憩取得のため社員室に向かう中、ペットボトル2本を両手に持ち、バックルーム通路を小走りしていたところ、何もないところでつまずき転倒。床で右膝を打った。	60	50 ～ 99
7	10~11	事業所内にて、調理場で調理したコロッケを売場に運ぶため、両手にコロッケを持ち売場に向かい通路を歩行中、通路の床面が水で濡れており、足を滑らせ転倒して尻餅をつき、尾てい骨を強打した。	60	100 ～ 299
7	20~21	厨房で、洗い終わったザルやボウル等を所定の位置に収納しようと移動中、足が滑って転倒してしまい、左手を床についたときに左手首を捻った。どうにか大丈夫かと思ったが、症状が悪化した。左手首骨折との診断を受けた。	55	10 ～ 29
7	18~19	ゴミを捨てに行き、ゴミ庫の前にて床面が濡れていたのに気付かず滑り転倒。お尻から転倒し、支えようとして床についた左手に激痛。骨にヒビが入っているとの診断を受けた。	22	50 ～ 99
7	16~17	ピーク時になり商品を移動する際に足を滑らせ、左足を骨折した。	66	1～ 9
7	11~12	精肉作業場で両手に荷物を持ったまま歩いていた時に足元に置かれていたダンボールに気づかずにつまずいた。その際に目の前の冷凍スライサーの角に左ワキ下をぶつけ、肋骨を3本骨折している事がわかった。	47	100 ～ 299
7	15~16	食堂に勤務しているが、交替で食材の発注をしている。この日は当番で売店にある電話でFAXをするため食堂から売店へ行く途中、扇風機（家庭用）のコードがあったことに気がつかず、コードに足が引っ掛かり転倒して両膝・両手の平を強打し、椅子に頭をぶつけた。膝の皮膚が裂け、出血した。（床はビニールクロス貼り）	49	10 ～ 29
		当社駐車場内にて被災。被災者が駐車場に自家用車を止め、車を降りて歩いて事		30

7	8~9	務所へ向かっていたところ、駐車場内の窪みに足を取られて転倒し、その際に左腕を地面に打ち付け負傷した。	53	~ 49
7	8~9	店内草刈機の売場で棚上に電動草刈機の補充作業をしている時に、高さ1m程の脚立を使用した。高さが足りなかったため、1番上に足をかける状態で補充をしようとしたところ、バランスを崩し、とび降りた時に左の靴が脱げ、その足で床に着地したため左足の踵を骨折した。※脚立は取手付4段タイプである。	57	10 ~ 29
7	15~16	当社にて、移動用ダンボール箱を探している際に、段差につまずいて転倒した。この時に受傷した。	55	1~ 9
7	6~7	控え室から厨房へむかう廊下の床が結露で濡れていたため、滑って転倒した。その際に背中を打った。	47	1~ 9
7	8~9	会社に入る際、玄関前の泥落としの敷物に滑って右足首を捻挫した。その日はシップを貼って仕事をした後、靭帯損傷と診断された。	40	10 ~ 29
7	13~14	精肉作業場から売り場に出ようとした時に、作業場出入口の5mm位の溝（段）につまずいて転倒した。その際、右手、右肩、右腰を強打し、骨盤、肩の骨にひび、手首を骨折した。	56	1~ 9
7	8~9	店内の冷凍食品・アイス売り場通路を歩いていた時、冷凍食品の入っているカーゴ車が水滴で濡れていた。その水滴が通路に落ちていたところを通り、足を滑らせて転倒し左肩・腕を床に強打し負傷した。	48	10 ~ 29
7	16~17	厨房内を歩いて移動中、グレーチングの上で滑り尻餅をつきそうになったため、とっさに右足で身体を庇い、右手首を痛めた。グレーチングは滑りやすいため、気をつけていたが、滑った。清掃状況、作業工程、作業靴の劣化等については問題なかった。	67	10 ~ 29
7	10~11	厨房から売場へ移動しようとして洗い場前で足を滑らせ、うつ伏せの状態で倒れ左鎖骨を骨折、左手首は捻挫した。	23	1~ 9
7	17~ 18	調剤中、調剤室と待合室の出入口を通過する時、フロアマットの下になっている電話線がずれていたため、その縁に足が引っかかり、転倒した際、両手を床につき負	64	1~ 9

		傷した。右上腕部骨折と診断された。		
7	16～ 17	店内から事務所向かうために鮮魚作業場前の通路を通った。その周辺を清掃中で水と洗剤が撒かれていた。その上を普段通り歩いたら足を滑らせてしまい、尻もちをついた。その際、思わずかばうために右手をついて、変にひねってしまった。すぐに激痛が走り事務所で手首を冷やした状態で安静にして救急車で病院へ行った。	52	50 ～ 99
7	17～ 18	2階廊下において、食堂へ行こうと歩いていたところ、履いていた履物が脱げそうになってつまづき、体勢を崩して転倒し左膝を強打した。	61	1～ 9
7	10～ 11	バックルーム作業場でドーリーでスイカを売場へ出そうとした際、ドーリーに躓き転倒。床に左足膝をついて皿を痛めた。	61	50 ～ 99
7	13～ 14	弁当を回収し、外階段を降りた所で、地面を歩いたところ、バット（弁当を入れる箱）を両手で持っていたため、足元が見えにくく地面に段差があるのに気付かず、その段差のところを歩いたため、足をひねってしまい被災する。	37	10 ～ 29
7	8～9	当社のデリカコーナーにおいて、床の清掃作業中に床が濡れていたのと洗剤が撒かれていた状態で、被災者がそれに気づかずに作業をしていたために滑って転倒し、左手を床面に強打した。尚、被災者は応援で就労していた。	58	10 ～ 29
7	19～ 20	病院内厨房にて洗浄中に横に移動しようとした際に、下に敷いていたマットで足が滑り、両足が開いてしまい、支えきれず膝をついてから後ろに倒れ、その際に膝を捻る状態になり負傷した。	61	10 ～ 29
7	11～ 12	店舗売り場内にて、商品に価格が付いていなかったため、売価の確認に行く途中、製氷機前の床に敷いてあるマットが溶けた氷で濡れていて、気づかずに通ったときにマットごと滑って転倒した。	65	50 ～ 99
7	12～ 13	業務中、空のダンボールを捨てるためダンボール置き場に行ったが、ダンボールが置いてあるコンビ（荷物用台車）がなかった。空のコンビを運ぼうとしたところ、少し下り坂になっていたため倒れてしまった。その際、左足の指が下敷きになり、薬指と小指を骨折した。	63	50 ～ 99

7	15～ 16	食品売り場で、客の駐車券を発券機に通して返すときに左足が躓き、駐車券を持ったまま前に転んだ際に、左足の膝・鼻・前頭部を床に強打した。	55	1～ 9
7	15～ 16	休憩から職場に戻る際、隣地との境界を通行中、誤って隣地（2m下）へ落下し、臀部を強打し骨盤骨折（全治2ヶ月）をした。	55	10 ～ 29
7	11～ 12	店舗内において、お客様対応のため、バックヤードからレジカウンターへ移動していたとき、足元不注意により、床に置いてあった納品物（コンテナケース）に躓き、前方へ転倒した。その際、床面で左肘を強打し、負傷したものである。	20	10 ～ 29
7	20～ 21	閉店のため、ショーケースの掃除作業中、濡れていた床で滑り転倒し、右手を負傷した。	59	1～ 9
7	11～ 12	店内青果コーナー通路にて、荷出し業務を終えて事務所向かおうとしていたとき、足がもつれて転倒した（床には特に原因は無し）。その際、左側から床に落ち、左肩を骨折、左肩周囲と額に打撲を負ってしまった。	65	100 ～ 299
7	17～ 18	事業所厨房内にて、カウンターに置かれていた炊飯ジャーに向かって歩いているとき、足が滑り転倒し、手をついて左腕を骨折した。	67	10 ～ 29
7	8～9	鮮魚加工場裏のバックヤードで、空カゴ車の片付けをしていたとき、床面が濡れていたため、滑って転倒し、腰を強打し骨折した。	69	50 ～ 99
7	11～ 12	就業場所厨房にて調理作業中、仕込みをする場所から盛りつけを行う場所へ移動する際に、ゴム製の靴を履いていたこともあり、つんのめって前から転倒した。その際に右手を床についたため、全体重が右手にかかった。	61	10 ～ 29
7	12～ 13	屋外売場レジ付近で、レジ小屋から外へ出る際に、レジ小屋内を冷却していたスリットクーラーが通路を狭めていたため、体をひねり無理な体勢で通行しようとしたところ、よろめいて転倒し、右大腿骨頸部骨折を負った。	57	30 ～ 49
7	9～ 10	当該事業所において、朝食提供後の洗浄中に足元が濡れており、エプロンと長靴も濡れてくっつき、そこに足が引っ掛かり転倒し、右膝を強打した。	53	1～ 9

7	8～9	事業所において、残菜を捨てに行こうとした社員と、洗浄器用ラックに急須を入れて洗浄器に向かっていた被災者が、食器乾燥機の扉が開いていたためお互いの姿が見えず、ぶつかりそうになり、避けようとしたはずみで滑って転倒した。発生場所が洗浄室ということで、床が濡れており、持っていた物を落とさないように意識した結果、転倒した際に左足首を捻った。	59	1～9
7	8～9	店舗水産冷凍庫において、商品の品出し後、冷凍庫から次の商品を取り戻る際に、冷凍庫の床が凍っていたため転倒し、頭部と腰を打撲した。	55	50～99
7	5～6	厨房内の回転釜前で、水が入った炊飯器の水を捨てようとシンクに向かって歩いていたとき、躓いて転倒し、左膝に骨折を負った。	55	10～29
7	3～4	店舗にてデイリー（惣菜）のパーティナを店内へ運ぶ際、他のスタッフとぶつかるのを避けるため、停止したが、反動で後方に転倒し、左足小指の付け根にパーティナのキャスターが乗った。また、転倒の際に尻もちをつき、右手を着いたときに右腕を痛め、左足小指、右臀部、右腕に受傷した。	56	1～9
7	19～20	お客様から注文を受け、食材を集め調理をしようとしたとき、足を滑らせ尻をつき、立ち上がることが出来なくなった。	65	10～29
7	14～15	惣菜部の厨房において、米を持ってフライヤー前を歩いたとき、床に付着した油で滑り、恥骨を床に打った。その後も勤務が続けたが、痛みがとれず、後日に病院を受診したところ、骨折と診断され、翌日から入院した。	69	1～9
7	9～10	法事用祭壇のベースを設置し、それに水を入れるため、ホール内のキッチン（ホール床より約30cmの段差で低くなっている）で如雨露に水を入れ、ホールに帰ろうとしたとき、段差のある上り段の手前の床で左足が横に滑り、前方に倒れたため、段差の角（硬質の廻り縁あり）に左足膝を強打した。	40	1～9
7	14～15	事業所にて食器洗浄作業の途中、厨房にある台車を取りに行く際、何かに躓き転倒し、肩を強打した。	63	1～9

7	12～ 13	荷捌室で什器を取りに小走りしようとしたとき、清掃用具前で左足が滑り、その拍子に左膝皿がずれて戻り、バランスを崩して転倒した。	36	1～ 9
7	17～ 18	入口交差点の歩道にて、徒歩シーンのCM撮影中、スタート合図の前に動いてしまい、ストップがかかったために元の位置に戻ろうと、両手を挙げる動作とともに、右足を軸に時計回りに体を反転させた。このときバランスを崩し、前方に転倒し、体を支えようと地面についた右手の手首を骨折した。更に顔面を強打して、左まぶたの裂傷および差し歯3本を破損した。	75	10 ～ 29
9	14～ 15	場内でお客様を案内する為市場内を歩いていた際、濡れた通路に足をすべらせて転倒した。その際左手を通路につき左手首を骨折した。	66	1～ 9
9	9～ 10	業務時間内の休憩から戻った際、敷地内駐車場の入り口で雨で濡れていた為、段差で滑って躓き転倒し、右手首を骨折、両手掌に擦過傷、両膝を打撲・擦過傷、右足指（5本）・甲を打撲し捻挫した。	52	50 ～ 99
9	9～ 10	住宅地にて、ガス配管工事作業中、工具を取りに移動しようとした際、足元に敷いてあった板の上で、誤って足を滑らせ転倒し、右足首を骨折受傷した。なお、作業時、足元に障害物は何もなかった。	53	1～ 9
9	15～ 16	敷地内において業務が終了し帰宅するため駐車場に向かう途中、敷地内公園の低木（ツゲの木約40cm）に左足が引っ掛かり転倒してしまった。帰宅後、ひざが腫れてきたため受診したものである。	52	10 ～ 29
9	19～ 20	特別養護老人ホームに於いて、厨房から外のゴミ捨て場にゴミ捨てに行き、厨房に戻ろうとした時に雨が降っており、地面が濡れていた為足がもつれて転倒し、右半身部分を打撲し受傷したものである。	70	1～ 9
9	21～ 22	2階の就業場所から1階へ降り、バックヤードを歩行していたところ、床が滑りやすくなっていることに気付かず滑った。手をつく余裕もなく、左膝から地面についた。	41	10 ～ 29
9	20～ 21	厨房の床清掃中、デッキブラシで後ろに下がりながら床を磨いていた時、側溝に右足が落ちた。後日、骨折と診断された。	62	10 ～ 29

9	13～ 14	デリ洗い場にて、まな板を洗う為洗い場に入り、洗浄台にまな板を置こうとしたところ、床が油っぽく滑りやすい状態だった為、滑って転倒。腰を床に打ちつけてしまった。	27	300 ～ 499
9	18～ 19	厨房内を移動中に足が滑り、しりもちをついた際に左手をついてしまった。左手首に強い痛みがあったため、業務終了後病院を受診し、レントゲン施行、左手首骨折の診断を受けた。	50	1～ 9
9	14～ 15	精肉加工場において、成形を終えて豚肉原体をまな板から持ち上げて、バットの上でラップ巻きにする為、向かい側のハンドラップ機設置の作業台へ移動中、キャスターの角に右足のかかとでつまずいてしまい転倒し、腰から尻を床に強打してしまい、尾てい骨を骨折した。	57	100 ～ 299
9	19～ 20	販促物を片づけようと厨房内の平台がたてかけて片づけてあるところを通りかかったところ、くずれ倒れてきた平台につまずき転倒した。その際、右手をつき、右手首を負傷した。	69	10 ～ 29
9	8～9	バックヤード惣菜との間の通路にて、開店準備のため、売場に出ようとしたところ床が濡れていたため滑って転倒し、左手で手をついた際に骨折した。後日、左手首骨折と診断される。	65	50 ～ 99
9	15～ 16	デリカ惣菜室において、流し台で洗い物の作業中、床がぬれている上を小走りした際、滑って転んだ。その時、右手をひねった状態で床についてしまった。	36	100 ～ 299
9	14～ 15	店内にて、搬入された物を急いで取りに行く途中、水や油が靴に付着し滑りやすくなっていたため出入り口のマットの上で右足を滑らせてしまい、右手をついたところ右手に体重がかかり、右手の甲から手首にかけ靱帯を断裂した。	62	50 ～ 99
9	13～ 14	店内で、B倉庫からC倉庫に歩いて移動中に、通路に板が敷かれているが、その板のつなぎ目で出張っている部分があり、荷物を手に持っていた為足元が見えにくく、つなぎ目部分につまずいて転倒し、その際に左足ひざを骨折した。	41	10 ～ 29
9	7～8	ポケット店内に於いて、自分の持ち場に向かう途中、前日の台風の雨漏りの水溜まりが、出来ていたのに気づかずに、歩いていたとき水溜まりに足がかかったとき、	58	30 ～

		滑って転び左足を負傷をした。		49
9	16～ 17	デリカバックルームにて清掃作業中、歩行していたところ滑って転倒し、左膝挫傷を負った。	58	50 ～ 99
9	12～ 13	バックヤードから売場へ出た時に、つまずき転倒して、左わき腹、左ひざを打撲した。	67	100 ～ 299
9	7～8	鮮魚部に揚げ物を届けた後、鮮魚部から出る時に、床が濡れていた為滑ってしまい、右太ももを強打し骨折。	56	30 ～ 49
9	6～7	水産売場で、台車を使用して品出しの準備中、床が濡れていたため滑って転倒、右手（右橈骨遠位端骨）を骨折した。	29	50 ～ 99
9	12～ 13	業務を終えタイムカードを押した後着替えて、カバンを取りに移動中、店内1Fで滑って転びひざと肩を負傷した。	61	10 ～ 29
9	9～ 10	駐車場からセンターへ向かって、歩いている最中に正門近くで、後ろから来たトラックを確認する為振り返った際に足がもつれる形となり転倒。当日は少し痛みがあったが、業務に支障は無いと本人が判断、その後、骨折が判明。トラックとは離れており、反射的に振り返ろうとした時に、手荷物を落としかけ、姿勢を崩し、足がもつれた事が原因となる。	60	300 ～ 499
9	9～ 10	配送先敷地内にて、10cmぐらいの段差を踏み外し転倒して、左足首骨折と頭部打撲をした。	66	10 ～ 29
9	14～ 15	当社が経営する1号店において、弁当の下準備をしているとき、冷蔵庫に材料を取りに行く際、敷居の段につまずき、転倒し負傷した。	66	10 ～ 29

9	18～ 19	商品を店外へ搬出していた際に、足がもつれて転倒し臀部を強打した、翌日に痛みが酷くなった為、病院へ診察に行くと、左大腿骨頸部骨折の診断を受け手術した。	52	1～ 9
9	13～ 14	出勤時、仕事場である駐車場にて、高さが30cm程度の縁石をまたごうとして足が引っかかり転倒、左足を強打し、左膝靱帯損傷となった。	47	10 ～ 29
9	10～ 11	厨房内で冷蔵庫に向かう途中、ピットのふたがずれている事に気付かずふたの上に乘ったところ、ふたがずれてバランスを崩して、ひざをついた。	29	1～ 9
9	14～ 15	お客様を招待しての食事会会場でのケガ、食事会が終わり、車に載せていた納品物をお客様の車へ載せかえようとした時に、段差につまずいて転倒した。すぐに病院に行き、擦傷・打撲・打ち身と診断されて、翌日から胸に痛みも感じたとのことである。	76	10 ～ 29
9	12～ 13	入所者の方が食事をするフロアに配膳車をとりに向かった、その際フロアの床に足がひっかかり前に転倒した。	64	1～ 9
9	4～5	食品売場で、両手で荷物を持って移動しようとした際、床に置いてあった商品に躓いて転倒、右橈骨尺骨遠位端を骨折した。	49	50 ～ 99
9	4～5	出勤の際、店舗内の飲料水販売コーナーの前を通過して事務所によるときに、飲料水販売コーナー前で足がもつれて転倒した、その際、左手をつき、左手首を骨折した。	61	1～ 9
9	13～ 14	ホームセンター館1階中央通路にて、両手に商品を持って移動中、転倒、その際に床で左ヒザを打ち、骨にヒビがはいった。（転倒した原因は不明。）	59	50 ～ 99
9	12～ 13	厨房で、洗浄中、炊飯釜洗浄の合間に食器乾燥のスイッチを切りに移動していると、濡れた床で滑って転倒した、転倒時に左手親指・左手付け根を打撲するケガを負った。	53	10 ～ 29
10	14～ 15	店に配達で行った際に、荷下ろしを終え、トラックから下りた時に、足を滑らせ転倒、地面に左手を着き痛めたもの。	66	30 ～

				49
10	10～ 11	自宅から直行で市内の客先を訪問途中にトイレに立ち寄った際、花壇ブロックを飛び越そうして右足首をひねった。その際ポキッという音がし腫れあがってきた。右足骨折した。	58	10 ～ 29
10	10～ 11	店内通路歩行中、床に水滴があった事に気が付かなかった為、滑ってバランスを崩して前方へ膝から倒れて、左膝蓋骨骨折した。	62	100 ～ 299
10	17～ 18	店敷地内従業員駐車場において、帰ろうとした際に足元が暗く車止めに気がつかず、車止めに足を引っ掛けて転び、足首を骨折した。	58	50 ～ 99
10	13～ 14	デリカ作業場で商品を持ち値付機に行く途中、足下に発泡スチロールがあり、商品を持っていて見えなかった為、発泡スチロールにつまずいて左肘から転倒した。	58	100 ～ 299
10	12～ 13	サービスカウンター内に於いて、商品のレジ打ちを終えて移動する際、足元に垂れ下がっていたレジのスキナーコードに足が引っ掛かり、体のバランスを崩して転倒し、床に左肩を打ちつけ受傷したもの。	56	100 ～ 299
10	15～ 16	店舗内売場サービスカウンター前でストックへ移動中に雨水で濡れた床で滑り、転倒した。その際背中を強く打ってしまった。	70	100 ～ 299
10	8～9	店内にて、鮮魚納品の保冷用氷水の入った発泡ケースが台車から落ち、精肉対面ケース前に散乱し、直後に冷蔵庫から両手にハムの段ボール箱を4つ持ったまま、対面ケース前の通路に出たところで、足を滑らせて左肩から転倒し、左肩を強打した。	57	—
10	17～ 18	サービスカウンター前で、床の水濡れをモップで拭いた際足を滑らせ転倒。左手首骨折。	58	100 ～ 299
	14～	商品を配達中、急いで走っていたときに誤って足を捻り、足の甲の骨を負傷したも		10

10	15	のである。	52	～ 29
10	10～ 11	店舗後方地下1階トイレから青果加工室に移動時、階段の踊り場に出る1段の段差の前で、階段を下りてきた人の気配を気にして足を踏み外して転倒。商品の入ったカゴを持っていた右側に転倒し、右手首、右脇腹、右腰、右膝を打ち負傷したもの。10分程ののち吐き気をもよおし受診。	62	100 ～ 299
10	15～ 16	会社作業場1階の冷蔵庫前で、冷蔵庫に入ろうとして移動中、右足を滑らせて右足大腿部前面に激痛が走り転倒する。突然熱をもったような激しい痛みが発症し動けなくなる。	32	10 ～ 29
10	14～ 15	店舗内食堂にて勤務終了後、タイムカードを打刻し、着替えも済ませて店舗内食堂の冷蔵庫に入れていた物を取り、振り返った際につまずき、床が濡れていたため踏ん張れず床に転倒し、腰と右腕、右肩を強打した。	67	50 ～ 99
10	15～ 16	夕食宅配のお届け先（組合員宅通路）で、お届けするお弁当を歩いて所定の場所に置きに行く際、通路にあったビニールのPPバンドに足が引っかかり転倒した。お届け場所の所定場所に行くまでの通路上部にはクモの巣が広範囲にあり、足元には破材品が散乱して、通路が狭い状態だった。転倒時、左手でお弁当を持った状態で地面に左手をついたので、身体を支えきれず、顔面を地面に強打し、上前歯を折歯、額部を挫創。また地面についた左手薬指の爪がはがれ、小指突き指、左膝挫創・内障の怪我となった。	47	100 ～ 299
10	22～ 23	厨房内床清掃直後ファーストフード製造業務の為、厨房内に進入する際、厨房内の濡れた床に足を滑らせ転倒し、床に右手をついた際右手関節を捻挫した。	35	10 ～ 29
10	14～ 15	店のトイレの前でつまずき、うつぶせに倒れて、左ひざを強打。	23	100 ～ 299
10	20～ 21	惣菜製造作業場にて、移動中、足を滑らせて転倒。左足を挫傷した。	62	100 ～ 299

10	10～ 11	水産バックヤードのウォークイン冷凍庫にて、冷凍商品の商品を店舗に陳列するため歩いて取りに入ったところ足場が凍っており足元を滑らせ転倒し頭部を床面に強打する。意識が少し無くなり同僚が手を貸し冷凍庫外まで出る。30分ほどしても気分が悪くなったため、救急車で搬送される。頭部内部出血があるため入院となる。	58	100 ～ 299
10	14～ 15	3番レジから1番レジの確認をしようとしたところ、通路に落ちていたレシートに気付かず踏んで足を滑らせ転倒。その際、右手で支えた時、右手首に痛みを感じた。	51	30 ～ 49
10	13～ 14	店において、タイムカードに打刻後、作業場内を歩行中に滑って尻餅をついた。その時、咄嗟に右手を床についたため右手首を骨折した。	70	1～ 9
10	9～ 10	1階従業員出入り口で、タイムカードをスキャンした直後、床に置いていた足拭きマットに躓き転倒して手をついた際に、右手第5中手骨を骨折した。	60	100 ～ 299
10	14～ 15	勤務開始前に店内からバックヤードへ入ろうとして、（天候不良のため）厨房前、寿司売り場前で床面が濡れているところを歩いていたら、滑って転倒し、膝を床面に打ちつけた。	64	1～ 9
10	13～ 14	当該事業所において、駐車場で消防訓練中に消火器を使い、火を消しに行く際に躓き転倒した。転倒した衝撃で、手・顔・膝下をすりむき、歯も欠けた。アスファルトが凸凹している中コックシューズで走ったため、躓きやすかった。	62	1～ 9
10	7～8	精肉売り場にて、入荷商品仕分け時において、床面に水滴があり、長靴の底がすり減っていたため、尻餅をついた時に発生。	59	30 ～ 49
10	6～7	作業場からバックルームに出た際、人がいたため避けようとしたところ（ぶつかってはいない）、床のマットに足が引っかかり転倒。左膝を打撲しひびが入った。	62	100 ～ 299
10	21～ 22	荷受場で、通路を歩き帰宅する際、暗かったため段差につまずき転倒した。左ひじに擦過傷を負い、左ひざを擦過傷・打撲、左胸部を打撲した。	53	50 ～

				99
10	11～ 12	店舗出入口にて商品を手に足を踏み出したところ、雨で入口付近が濡れていたため、滑り転倒した際に右手で床につき負傷した。	51	1～ 9
10	14～ 15	店内のレジカウンター内で商品を取りにカウンター内を移動中に床においてあった物につまずきこけて動けなくなった。	43	10 ～ 29
10	13～ 14	被災者は、2F食事処に於いて、お客様が帰り食事の後片付けをしている際、ひいた食器等をお盆にのせ運ぼうとした時、一段の段差を踏み外し滑って後ろに尻餅を着き、その時段差の角で尾?骨を打った。尾?骨あたりに痛みがあったため、応急処置（湿布）をしてしばらく様子を見ていたが、痛みが引かなかった。	28	1～ 9
10	9～ 10	事務所内で外出準備中自分の机に向かっている時、事務所内にある床面の段差につまずき、転倒した際に左手を床面につき手首の骨折と左ひざを打撲。	50 50	50 ～ 99
10	19～ 20	荷捌室で4段ステップを使って荷積作業を行っていた。ステップを下りる時、床に足をつける際、誤ってシングルハンガーの脚部に左足を乗せてしまい捻って転倒した。	35	10 ～ 29
11	16～ 17	店舗内トラックヤードでごみ捨ての作業中、足を滑らせ転倒した際、頭、首、肩、左手の小指、左足首をぶつけ痛めた。	58	50 ～ 99
11	16～ 17	清掃中（床）滑り転倒した際に左手をつき、その際に骨折した。モップ掛けをしていた。	49	10 ～ 29
11	8～9	店内のトイレに行こうとして走って行った為、足がもつれて躓き転倒した。コンクリートの床に勢いよく転倒して右手側全体を強打した。痛みがひどく病院で診察したところ右肩の骨を骨折していた。	52	1～ 9
11	11～ 12	店内の通路にて訪問客から商品の注文を受けて、商品を取りに移動した。店内の床が外の雪で濡れており、机の脇を曲がったところで側方に転倒し、右肘を床にぶ	59	1～ 9

		つけて骨折した。		
11	19～ 20	退勤しようとして休憩室の扉を開けて出た際、足が絡まり転倒した。顔、肩を床に打ちつけてしまった。	56	10 ～ 29
11	10～ 11	キャディ業務中、アウトコース7番ホール、左ドッグレッグでお客様の打った球が、右のOBゾーンに飛びボールを確認しに行った際、右足の脹脛を痛めてしまった。	60	10 ～ 29
11	14～ 15	被災者は、配達のためバイクで走行中、前方の車を避けようとしてバランスを崩して転倒し、胸と右足を負傷した。	65	30 ～ 49
11	18～ 19	バックにて段ボールをゴミ庫へ運ぶ際に、途中のグレーチングの蓋が開いていることに気付かず、左足から落下し、左足脛に挫創を負う。	70	1～ 9
11	16～ 17	帰宅しようとして従業員出入り口を出たところ、段差で足を踏み外し捻ってしまい、左足を捻挫した。	54	100 ～ 299
11	16～ 17	コンビニエンスストア店舗内にて納品された商品（パン）を売場の商品棚に陳列作業中、一緒に作業していた他の従業員が移動するのを避けようとしてバランスを崩して躓いてしまい、そのまま膝を床についた為、受傷した。	65	30 ～ 49
11	0～1	当事業所食品館の鮮魚バックヤードの入り口において、お客様から発泡スチロールの空き箱を頼まれたため、鮮魚バックヤードまで取りに行き受け取り、外に出たところ床が水で濡れていたため滑って転倒した。左膝をついた状態で転んだため左膝膝蓋骨にヒビが入る怪我を負ってしまった。	56	50 ～ 99
11	11～ 12	店舗厨房から売場へ移動中、試食用ナイフ・まな板・皿を持って扉を開けた際、近くに立て掛けてあったメンコン台車が転がり躓き転倒した。左足首を捻り挫傷した。	36	10 ～ 29
11	8～9	サービスカウンターから事務所に移動中、水産売場前の床マットに靴が引っ掛かり左肩より転倒した。	46	100 ～

				299
11	14～ 15	2階飲料売り場にて、2段台車を使い飲料を補充していた。その後、台車にダンボールを置きに行く途中、バランスを崩し転倒し、左手小指をつき骨折した。	56	100 ～ 299
11	14～ 15	売り場内、入荷商品の確認のためにレジ内のパソコンまで行く途中、転送作業中のダンボールの角に足がぶつかり、躓いた。体勢を崩し、踏ん張り、負荷がかかり骨折した。	58 9	1～
11	11～ 12	日配・塩干部冷蔵庫内にて塩干冷蔵庫の清掃中、庫内の床が濡れていたため、足を滑らせバランスを崩し横の8段カートに背中を強打した後、転倒した。	65	50 ～ 99
11	16～ 17	12番ピットで、工具を取りに行くために、走ってリフトの上を横断しようとアーム部（リフトより少し高くなっているところ）の段差に右足を乗せて体重をかけた時に、段差に乗り損ない、足首を捻ってしまった。	39	30 ～ 49
11	20～ 21	スーパー入店口（バックヤードと呼ばれる従業員専用入口）を出てすぐの坂になっている所で歩行時に足を捻ってしまった。暗くて見通しが悪かったため、少し躓いたのが原因である。	54 9	1～
11	9～ 10	事業場内にて、朝、出勤して掃除等を行いその後更衣室で着替えてバックヤードへ向かう途中に足を挫いた。その後一度休憩室に戻り、湿布薬を貼り業務に従事したが、歩くことが困難になってきたため、病院にて受診した。	37	100 ～ 299
11	12～ 13	その日の仕事が終わリ、女子更衣室にて仕事着から私服に着替えようと更衣室に入ったところ、更衣室の床に置いてある高さ3.5cmのすのこに左足を引っ掛け転んでしまった。その時片手にロッカーの鍵、片手に水筒を持っており手で体を支えることが出来ず、うつ伏せに転んでしまった。その時、左足膝をまずすのこで打ち、次に3.5cm下の床でも打ってしまい、膝の皿にひびが入った。	55	100 ～ 299
11	14～ 15	小学校で給食物資を納入する為、トラックの荷台から乗り降りしていた際、当時、工事用の鉄板が敷かれており、その鉄板の段差の上に右足が乗り体勢を崩し、倒れた。	57	30 ～ 49

11	13～ 14	店舗駐車場にて、貸し出しトラックの返却時確認中、運転席の施錠を行いトラック後部を回り、助手席施錠の確認をしようとしたところ、足元の車止めに躓き転倒する。その際左足膝と左手を地面に強く当てる。当日は勤務を途中で終了し、様子を見ることとしたが、翌日になっても痛みが引かない為、病院の診察を受ける。	46	10 ～ 29
11	10～ 11	バックルームの冷凍室で、在庫確認のため冷凍庫に入ろうとした際、凍結部分で滑って転倒し、左足太もも付け根を打撲した。	41	100 ～ 299
11	11～ 12	店内卵売場付近において、お客様に商品の場所を聞かれた為、案内していた時に卵売場のケースが少しはみ出ていた為、躓いて転倒し、両膝、右肘、右手首、右頬を打撲した。（1～2分立ち上がれなかった。）様子を見ていたが、痛みが引かないため、後日に診察を受けた。	61	50 ～ 99
11	14～ 15	勤務休憩に入り、トイレに行く途中、躓いて転倒し、左足首を捻った。	37	30 ～ 49
11	20～ 21	業務終了後、店舗駐車場に駐車していた自家用車の場所に向かっていたところ、駐車場と道路の境にある側溝のグレーチングをかぶせていない部分に右足を突っ込み転倒し、右足内側のくるぶしを骨折した。	52	10 ～ 29
11	9～ 10	ゴミを捨てようと地下3階ゴミ捨て場に行ったところ、害虫駆除業者が薬剤を散布していることに気付かず滑って転倒し、右手首を骨折した。	37	1～ 9
11	13～ 14	店頭にてタイムセール準備中、レジ付近にいるSVに呼ばれたので、そちらへ向かう途中に躓いて転倒した。	34	1～ 9
11	15～ 16	杉苗の棚卸し中にハウス内の地面が濡れていて滑って転んだ。	65	10 ～ 29
11	19～ 20	同社店舗内において、業務終了後に1Fのレジの金庫を2Fの事務所に片付けた後に2m先のタイムカードを押そうとした時に、床の配線プロテクターモール（高さ2cm）に足が引っ掛かり、前方に転倒した時に右足の膝下を強打し、骨折した。	65	10 ～ 29

12	11~12	コピー機の付近で業務作業中、お客様対応のためレジへ戻ろうとした際に、マットのへりにつまずき両膝から転倒した。歩行も困難なほど痛みが激しかったため病院を受診したところ、右膝打撲、右肩打撲と診断された。	28	—
12	10~11	水産作業場で、商品を持ったまま、台車を跨ごうとしたときに、足を台車に引っ掛けてしまい転倒し、左大腿骨を骨折した。	63	100 ～ 299
12	18~19	1F階段下から玄関に荷物を取りに行く途中、走っていた為にパタコンに気付かず引っ掛けて、右手のひらを付いたがささえきれずに転倒した。	52	50 ～ 99
12	12~13	事業場と皮膚科クリニックとの間の路上において、皮膚科に薬を届けるため移動していた時に、凍結した路面に右足を滑らせて腰から転倒し、腰と右手首を負傷した。	63	1～ 9
12	6~7	雪の降った朝の出勤途中、敷地内において足を滑らせ転倒した。その際、咄嗟に右手を地面に着いたため手首を負傷した。当日は痛みを我慢し、終業時刻まで勤務し、その後医療機関を受診した。	67	10 ～ 29
12	9~10	店舗で清掃作業中、店内に入ってきた子供が、吹き込んだ雪等で濡れていた床で滑って転んだ。派遣労働者が転んだ子供をしゃがんで抱き起こした後、立ち上がる際、自身も足を滑らせ、尻もちをつく形で転倒した。その際、受け身をとろうと両手を床についたところ、激しい痛みを感じたことから、手袋を外してみたところ、左手の出血がひどかったため、すぐに病院を受診し、左手首骨折、左手裂傷と診断された。	72	100 ～ 299
12	11~12	当社敷地内の倉庫（バックヤード）と社屋内調理場を結ぶ通路で、酢4本と砂糖4kgを倉庫から調理場へ運んでいるときに、荷物を両手に抱えていた上に通路が水で濡れていた為、足を滑らせて転倒し、右膝を床に強打してしまった。	73	10 ～ 29
12	21~22	レジ上げしたお金をバックに入れて、清算をしに店内からバックルームに小走りしたところ、足がもつれて、手がふさがっていた為左膝を床に打って転倒した。	24	50 ～ 99

12	18~19	仕事中、グラスを持っていた手がふさがっており、マットにつまずいて転んでしまった。	64	10 ～ 29
12	12~13	店舗内において、店内大掃除のため、床に塗布した汚れ落としの剥離剤をブラシで取り除いた後、汚れの状態を確認するため、店内を歩いていたところ、床がまだ完全に乾ききっていなかったため、右足を滑らせ転倒した。その時、身体を支えようとし臀部と左手を同時に床につけ、左手首を骨折した。	62	10 ～ 29
12	12~13	店舗作業中、取っ手のない台車にたたんだダンボールを積み重ね、指定場所に向かう途中、手前のドア付近で足を滑らせ左尻部より転倒し負傷した。	72	10 ～ 29
12	10~11	朝食の下膳作業時、台車をエレベーター内に置いたまま、3階スタッフ通路で配膳室へ向かう際、下膳作業を急ぐ為、通路を走ってしまい転倒した。その時に庇おうと手をついてしまい、手の甲を骨折した。	58	30 ～ 49
12	12~13	店舗1階後方倉庫にて、蓄冷剤を積んだパレティナを引いていたところ、段差に躓き、パレティナごと倒れてしまい、その際に尻餅をつき、倒れてきたパレティナが体にのり、腰を床に打ち、また鼻も少し切り受傷した。	46	100 ～ 299
12	16~17	店舗でレジ接客中に、お客様から魚の交換依頼があった為、魚売場で交換し急いでレジに戻る途中、冷凍食品売場前でお酢の試食販売が行われていて、試食後の小皿に残ったお酢がこぼれて床が濡れているのに気づかず、小走りで通りかかった際に滑ってバランスを崩し顔面から転倒し前歯を破折した。さらに咄嗟に右腕をついた時、肘を強打し骨折したもの（外傷性歯根破折を伴う）。	55	50 ～ 99
12	17~18	当社店舗内社員通路入口付近で、惣菜揚げ物作業のため靴底に付着した油で滑り転倒した。その際、右手をついて体を支えたために右手首を負傷した。	47	100 ～ 299
12	13~14	食器洗浄室で食器が入っていた大きなバケツに手をかけ食器を出そうとした時、足がすべり左側に体が倒れ、左肘を食器かごにぶつけてしまった。	58	10 ～ 29

12	8~9	店舗売り場から公道を隔てた事務所に徒歩で戻る際、道路の溝で足をくじいた。	25	100 ～ 299
12	8~9	店舗後方チルド冷蔵庫前のスロープにて売場から後方に清掃用具を取りに移動時、走って段差で躓き転倒し右足首を捻って負傷したものである。	59	100 ～ 299
12	13~14	納品書をお客様に持っていく時、お客様駐車場を出たところ、歩道の段差につまずき右足前十字靭帯損傷及び右足骨にひびを負った。	48	1～ 9
12	11~12	惣菜作業室で弁当生産中に備品を取りに移動した際、グリストラップの蓋の上を通ったところ滑って転倒した。その際、左手をついて負傷した。	68	50 ～ 99
12	10~11	店内3Fレジから売場にオーブントースターを取りに向かった際、急いでいて足がもつれて転倒し、右足のひざを強打した。しばらく休んでいたが、痛みがひどかった為、病院で受診した。	63	100 ～ 299
12	9~10	スーパーマーケット店内レジ周辺で、開店準備作業中に、水で床が濡れていたため足を滑らせ転倒し、右膝蓋骨を骨折した。	51	1～ 9
12	10~11	食材納品場所（廊下）に、納入業者が納品に来たので検品作業を行おうとして、歩いて向かっていたところ滑ってしまった。当日は、雪により廊下が濡れていた為に、滑って転倒してしまい、置いてあったコンテナに右脇と背中を強打してしまった。	49	1～ 9
12	14~15	当日、4時間の時間休をもらい、午後からの勤務に向かうため車より降りて、いつもの通勤路である病院の池のある中庭を歩いていたところ、地面がぬかるんでいて滑って転んだ際、左足が曲がっていた。	57	1～ 9
12	14~15	お客様から商品についての問い合わせを受け、担当者に内容を伝えるため鮮魚作業場へ行ったところ、床に水と洗剤を撒いて清掃している最中でとても滑りやすい状態にあり、問い合わせ内容を伝え終わって作業場から出るところで滑って転倒し、床に両手と膝を強打した。当日は痛みはなく大丈夫と判断したが、徐々に痛みが	40	50 ～ 99

		強くなり、後日に病院で受診した。		
12	11~12	商品を見に作業場から売り場に出ようとした際、スイングドアに躓き転倒し、膝を打って右脛骨顆間隆起骨折した。	66	100 ～ 299
12	21~22	店の売場において、販促物を取り付けるため、レジカウンターにセロテープを取りに行った際、左足がレジコードに引っ掛かった。右足はプライベートの怪我で踏ん張れないため、左足を着き直したが、コードカバーの上に着地し、転倒しないように踏ん張ったところ、体勢を崩した状態で左足に体重がかかり、骨折負傷した。	45	50 ～ 99
12	17~18	店舗の外側冷蔵庫へ商品をしまいに行った際、同僚の足に引っ掛けて転倒し、膝を強打した。冷蔵庫周りが駐車場であり、商品が多数あるときは不安定になることがあり、今回、同僚との作業の際に足に引っ掛かった。	63	100 ～ 299
12	15~16	バックヤードにて、冷凍庫からトレイを運んでいるときに、大きい箱に引っ掛かったため、前腕から床にトレイごと一緒に転倒し、左腕の上部を骨折した。	63	1～ 9
12	9~10	1F惣菜コーナーとパンのワゴン山積みコーナーの間の通路で、商品を手に持ち、和菓子什器へ運ぼうとしているとき、床面に落ちていた油脂に滑り、右膝の皿から床面に落ち、右膝皿骨折を負った。	61	100 ～ 299
12	9~10	出勤時、店舗2階の駐車場から従業員出入口に向かう途中、右膝裏でブチッと音がして痛みが発生した。	46	100 ～ 299
12	20~21	バックヤードにある従業員トイレ近くの洗剤置場の前で、滑って転倒した。その際、左膝を強打して立てなくなり、その後は業務に就けなかった。アルバイト社員が薬剤を別の容器に入れるときに、薬剤をこぼしたことが滑った原因である。	49	100 ～ 299
12	12~13	会社館内にて、作業が終了して帰宅しようとしていたとき、階段（下から3段目辺り）で足を踏み外し、躓いて転倒した。	73	50 ～ 99
12	11~12	バックヤードにて、パックの作業台からフライヤーの前を通過して、冷蔵庫に商品を取りに行き、冷蔵庫を出たところで滑って転倒し、右大腿骨を骨折した。長靴に	57	50 ～

		油が付着し、滑りやすくなっていた。		99
12	12~13	レジ業務の両替で、担当者が事務所にいなかったためフロアに探しに行く途中、事務所内にあった段ボール箱に躓いて転倒し、手をつき負傷した。	56	30 ～ 49
12	22~23	店内1番レジにおいてレジ業務をしていた際、セルフ精算機で会計をしようとしていたお客様に呼ばれレジから出ようとした際、足元後方に設置していた暖房器具を避けようとしてバランスを崩し、左前方に転倒して左足を捻った。痛みはあったものの当日はそのまま終業まで勤務し、翌日になっても痛みが治まらず医療機関を受診したところ、左足甲を骨折していた。	59	100 ～ 299
12	8~9	厨房内を歩いて移動していたときに、段差で軽く躓いた際に右膝に激痛がはしり、あまりの痛みで全く動けなくなったため、身内に同行してもらい病院へ行った。	22	10 ～ 29
12	11~12	トラックからの荷降ろし作業中、荷台から降りる際に荷台とゲートの間隙に引っ掛かり、左手で体を支えた。当初は捻挫と診断されたが、痛みが継続したため別の病院に行ったところ、骨折とそれによる骨の一部分がすり減っていると診断され、移植手術が必要となった。	22	100 ～ 299
12	14~15	納品先店舗へ鮮魚を配達中、店舗が入っているビル1階の通路（タイル張りの上に漏れた油で滑り易くなっていた）で転倒しそうになったが、荷物を持っており、右足で踏みとどまろうとして、右足首を捻った。	50	10 ～ 29
12	8~9	惣菜陳列ケース3段目に弁当の陳列作業中、足が滑り転倒し、陳列済コンテナで右膝蓋を強打した。	62	30 ～ 49
12	10~11	配送先より配送車まで道の悪い坂を戻っていたとき、次の配送先へ何をお届けするか詳細を確認しながら下っていたところ、悪路に足をとられ右足首を捻った。	42	30 ～ 49
12	15~16	家電設置訪問宅で、部屋に案内されついて行く途中で、廊下と部屋の間に土間があり、そこに渡し板をかけて通るようになっていたが、板にマットが掛けられ、暗い	44	1～

		所で認識できない状態であり、家人に案内されついて通ったところ、両手に荷物を持った状態で、右足を着いた所に床がなく、土間へ足を強く打ちつけて転倒した。		9
12	8~9	鮮魚売場前通路において、売場をチェックしようと通路を小走りしていたとき、通路の水で滑り転倒し、手を床につけた際に右手首の骨が欠けた。	63	50 ~ 99
12	17~18	勤務する薬局の閉鎖につき、備品の雑誌や本などを車に積み込んでいたとき、車止めに躓いて転倒し、左手首を骨折した。	57	10 ~ 29
12	16~17	店舗内売り場内、パンと酒コーナーの間の中通路付近にて、お客様に商品の場所を聞かれて案内している際に、通路平面で躓いて前のめりに転倒し、咄嗟に手をついた際に右手薬指を捻り、右環指基節骨骨折した。	50	50 ~ 99
12	13~14	精肉加工場にて、被災者は床を水と洗剤を撒いてデッキブラシで清掃中、足を滑らせ右側に倒れ、右肘を負傷した。	0	50 ~ 99
12	15~16	作業中の本人に、部下からインカムで店内へ向かうよう伝達があった。本人は急いで行こうとした際、何かに躓いたわけでもなく、足がもつれたように転び、そのまま左足の痛みを感じ、動くことができなくなった。	46	30 ~ 49
12	8~9	事業所3階会議室にて、朝礼準備を済ませて、退出しようとして出入口に向かい歩行中、床埋め込み式コンセントの蓋が完全に閉まっていない状態に気づかず、躓いて転倒した。転倒時に床に手をついたが、バランスを崩して右半身を床に強打し負傷した。なお、床埋め込み式コンセントは、直径11cmの円形で、会議室内に8個設置されており、ワンタッチで開閉が可能なものである。災害発生後、当該コンセント周辺を赤いゴムテープで囲い、再発防止策を実施した。	62	100 ~ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html